

ドイツ遠征に先立って

2010年8月1日 第2回ドイツ遠征説明会 ふるさと情報館大ホールにて 遠征の目的、予算、日程等を説明

今回もホームステイができないということになった。そして滞在場所も慣れたヒルデンではない・・・ということで、その説明をしっかりと、保護者の皆さまのご理解を得て、今回の遠征も挙げる事となりました。

遠征に先立ち意気込みを一言

【KIMURA Kazuma】 1995/4/19生まれ

僕は、fortuna98に入団して、ドイツ遠征があると知ってから、ずーっと、この遠征を楽しみにしていました。

遠征前になって、今の気持ちはすごくワクワクしているし、サッカーの強いヨーロッパのサッカーを体験すると共に、たくさんのお金や迷惑をかけている家族のためにも、自分の人生のためにも、良いものを感じ取って、遠征後の生活に役立つようにしたい。

ドイツと日本とは違う文化を体験するのが、やたら楽しみです。

ドイツから帰ってからは、3年間の最後の大会の高円宮杯がある。先輩達が残した4連覇をさらにつなげるために、優勝に向けて、ドイツで、一日一日を大事に楽しく過ごしたいです。



【OTAGIRI Masahiro】 1995/05/02生まれ

いよいよドイツ遠征が始まります。僕は、このドイツ遠征で試してみたいことがあります。

まず一つ目はドイツのサッカーをしっかりと肌で感じて、日頃のプレーにいかす。

そのためにも、自分のプレーがどこまでドイツ人に通用するか試したいです。

2つ目はEnglischが苦手なのでこの遠征中にドイツ人と英語で話してみたいです。

この遠征から自分のことは自分でしっかりできるようにしたいです。



【TSUBOI Takahiro】 1995/11/08生まれ

ドイツ遠征の意気込みは、とてもワクワクしているけど、とても緊張しています。

スーツケースに荷物を積める時忘れ物がないか、とても心配だったので、念入りに確認しました。

あとは飛行機が心配でした。落ちたりしないかパスポートを忘れてないかすごく心配です。

お母さんに“お菓子を持っていけ” “ドイツにいと日本の食べ物が欲しくなる” と言っていたけど、そんなにためたくなるものかな？・・・と思ったので、本当にためたくなるのか楽しみです。

ドイツでしたいことは、まずサッカーでどのくらい戦えるか試してみたいです。次にドイツの色々なところを観たり、買い物をしたり、自分でいろいろなことにチャレンジしてみたいです。



【MITSUI Asuka】

1995/10/03生まれ

僕は、この合宿でいろいろなことをたくさん学習してきたいと思います。

具体的には、ドイツのチームと試合をするときに、相手の選手の上質なプレーを観て、学んだり、ブンデスリーグの世界トップレベルの選手達の細かい動きやプレーを観て勉強したいと思います。

また、観光ではドイツのケルン大聖堂とかも行くので、ドイツの歴史も勉強したいです。あとは街並みや食事日本とは全然違うと思うので、そこらへんも観てきたいです。

最後に、海外の大きくてプレッシャーも速くて上手な選手達を相手に、自分のどんなプレーが通用するのか、逆にどんなプレーが通用しないのかを、この合宿が、終わった時には、はっきりと発見できるように、1試合1試合を大切にしていきたいです。



【YOKOSE Junya】 1995/05/23生まれ

僕は、ドイツ遠征を前に、とても緊張しています。外国に行くのは初めてだし、言葉も違い、とてもレベルの高い人たちと戦ったりすることを思うと、とても緊張します。でも、それは、緊張だけでなくとても楽しみでもあります。

これからドイツ遠征に行って、そして帰ってきた時には、プレーも生活も、ひと回り成長していきたいです。そのためにも、この遠征でやることをしっかりやって、とても充実した遠征にしたいと思います。

僕はドイツに行ったら、ドイツの人々と話してみたいです。言葉は通じないけど、できるだけがんばって、少しでも話せるようにしたいです。

他にドイツの選手にどれくらい通用するのか試してみたいです。

僕は、このドイツ遠征を通して、これからの自分の人生の中で役に立つようにしたいです。



【KONO Atsushi】 1995/06/11生まれ

8月17日、ドイツ遠征が始まる。

私はこのドイツ遠征で目標がある。

一つは、この遠征を終えた時に、気がきく人間になっていることです。たとえば、お母さんが洗濯をしている時は、すすんで手伝うことなどをできる人間になりたいです。それには、自分のことを素早く終わらせて、他の人のことを気にすることが大事です。自分のことがあいまいになることをなくして、人の事まで気にするようにしたいです。

二つ目は、サッカーです。バックパス、ゴールキックなどのフィードをいかに素早く攻めに行けるかを考えておき、相手にパスすることなくし、FWやサイドバックの選手がもらいやすいボールをフィードすることを意識してプレーしていきたいです。

この2つの目標を意識しながら、ドイツなので楽しくし、最初で最後の海外遠征を、高円宮杯、高校へとつなげていきたいです。



【INOMATA Yuki】 1995/05/09生まれ

僕は、この遠征を、ずーっと楽しみにしていました。僕だけでなく、みんながそうだったと思います。

ドイツ遠征を前に、自分はどんなことを学んでいきたいのか考えてみました。

まず、サッカーの面で自分のプレーがどこまで通じるのか試したいです。ドイツの人と自分とではかなりの体格差があると思うけど、当たり負けしたりしても、簡単にボールを失わないようにしたいです。

自分よりも体格のでかい選手に対して、どういうふうに体を入れるのか、簡単にボールを失わないためにはどうするのか???いろいろと工夫をしたいと思います。

また、サッカー以外では、積極的にドイツ人とのコミュニケーションを取りたいと思います。こういう機会にいろいろな経験をしていきたいです。

失敗を恐れなくて、どんどんチャレンジしていき、自分のプレーがレベルアップするように頑張りたいです。

【FUKASAWA Riku】 1995/09/02生まれ

僕が、このドイツ遠征のことを知ったのは、小学生の時でした。まだ小学生でドイツと言われてもピンときませんでした。けど中学生になり、先輩がドイツに行くのを観て、僕達もあと2年後にはドイツに行くんだなーと、だんだん実感がわいてきました。2年間はあっという間に過ぎて行きました。1年生の強化合宿から始まり、夏のハーブカップ、3種リーグ、メロポリタン、2年生のハーブカップ、シンクアース、新人戦など様々な経験をしてきました。いよいよ最高学年の3年生になりました。

クラブユース選手権、夏のハーブカップを行い、また新たな経験をして、ドイツ遠征がもうすぐとなりました。

ドイツ遠征が近づくにつれ、ドイツのサッカーはどのようなサッカーなのか…とか、日本とドイツのサッカー環境の違いなどが気になってきました。ドイツ遠征ではドイツと日本の違いを観察し、自分に厳しくして、自分からどんどんチャレンジをしていきたいと思います。

ドイツ遠征で一つでも多く、自分の為に吸収していきたいです。

